

## 情報システム学科 カリキュラム・ポリシー

情報システム学科ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を備えた人材を育成するために、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。

1. 数理科学に分類される数学系科目群では、専門科目を学ぶ上で必要となる数学の基礎を固める。
2. 専門基礎科目群では、コンピュータのハードウェアとソフトウェアの仕組み、プログラミング技術、ネットワークの仕組み等について学び、情報システム構築に携わる上で必須となる基礎的知識を身につける。
3. 基幹科目群では、情報システムを構成する要素技術、これらを統合して情報システムを実際に構築するためのシステム技術、さらには、情報システムの導入目的から解き起こしシステムの企画・計画を行うための技術を総合的に身につける。
4. 応用科目群では、情報システムの多様な側面を理解し、かつ新しい技術を開拓していくため高度な情報セキュリティや人工知能をはじめとした幅広い素養を身につける。
5. 演習科目群では、各要素技術を実際的な例題に適用する体験を通じて理解を深め、それらを統合して目的のシステムを構築するための設計・開発技術を身につける。
6. 卒業研究では、これまで学んだ専門技術、知識を駆使し、協働しながら社会に役立つシステム、ソフトウェアを提案し、雛形のシステムの開発を行う実践的な能力を養う。